

「ひがし北海道」広域観光プロジェクト

十勝・オホーツク・
釧路・根室連携地域

【概要・目的】

北海道新幹線の開業や北海道横断自動車道(道東道)の更なる延伸、外国人観光客の増加や旅行形態の多様化といった様々な時代の流れを的確に捉え、道東の優れた自然環境をはじめとする多彩な観光資源、広大な畑作酪農地帯や豊富な漁業資源など各地域個々の魅力を一層向上させるとともに、道東4地域間連携による相乗効果を高め、道東地域全体への誘客促進を図っていきます。

【施策展開】

これまでの主な取組実績

- 「食の総合産業化」の推進による地域産業の振興
 - ・ 道外観光客誘客を目的とした首都圏他大都市圏での食観光プロモーションを実施

今年度の主な取組(平成28年度)

- 「ひがし北海道」の一体的な観光ブランドづくりによる誘客促進
 - ・ 道外観光客誘客を目的とした首都圏他大都市圏での食観光プロモーションの実施
 - ・ ひがし北海道の魅力ある周遊ルートの検討
 - ・ 道東自動車道サービスエリアにおいて、道央圏等からひがし北海道への誘客促進プロモーションの実施
 - ・ 新幹線開業後の函館市内において、観光客や住民に向けた誘客促進プロモーションの実施
- 交通ネットワークを利用した地域間連携の強化
 - ・ 観光部門と連携した道東自動車道の利用促進プロモーションの実施
 - ・ 観光列車運行可能性調査の実施
 - ・ ひがし北海道5空港(帯広・釧路・中標津・女満別・紋別)連携による国及び航空会社に対する要望活動の実施

今後の取組を進める上での主な課題

- 【課題】
 - ・ 十勝の知名度アップと誘客促進のため、地域が一体となった取組が必要
 - ・ ひがし北海道の多様な観光資源の効果的なPR
 - ・ 案内表示等の基盤整備や外国人観光客へ向けた多言語化

【KPIの状況】

	H26(基準)	H27	H28	H29	H30	H31(目標)
道東地域への観光入込客数	2,620万人 (H25)	2,826万人 <進捗率> 96%				2,983万人 (H32)

「ひがし北海道」広域観光プロジェクト

十勝・オホーツク・
釧路・根室連携地域

【施策展開】

次年度の取組(平成29年度)

■「ひがし北海道」の一体的な観光ブランドづくりによる誘客促進

- ・道東4振興局連携推進検討会を開催
- ・道東地域への誘客促進のため、道東4振興局が連携し、北海道新幹線開業後の東北地方(仙台等)において合同観光プロモーションを実施
- ・国内の富裕層に向けた長期体験旅行ツアーを実施、十勝の新しい滞在型観光のモデルを構築
- ・観光客を対象とした十勝観光のSNS情報発信キャンペーンの実施
- ・地域の関係団体・機関と連携し、道外・海外において誘客促進の観光プロモーションを実施
- ・大学や専門学校等を対象とした食に関する研修旅行の誘致
- ・広域周遊ルート形成促進事業における地域事務局として連携調整を実施

■交通ネットワークを利用した地域間連携の強化

- ・JRから路線バスへの円滑な利用促進へ向けた取組(情報提供・案内方法の検討)の実施
- ・地方空港路線維持確保プロモーション、各航空会社に対する要請活動、国(国土交通省)への要請
- ・道東道利用促進のため、サービスエリアでの情報発信を実施
- ・観光部門と連携したひがし北海道への誘客促進のためプロモーションを実施